

第六十四回
帝國議會
貴族院

恩給法中改正法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案

恩給法中改正法律案

委員氏名

委員長 伯爵溝口 直亮君
副委員長 男爵井上 清純君
公爵一條 實孝君

子爵大河内輝耕君
子爵伊東二郎丸君
子爵東園 基光君
佐藤 三吉君
眞野 文二君
織田 萬君
塚本 清治君
男爵淺田 良逸君
男爵渡邊 修二君
中村純九郎君
今井 五介君
森 平兵衛君

昭和八年三月十一日(土曜日)午前十時十八分開會

○委員長(伯爵溝口直亮君) ソレデハ是ヨリ開會イタシマス

○政府委員(堀切善次郎君) 大體ノ説明ヲ

申上ゲタイト思ヒマス、大體ノコトニ付キマシテハ本會議デ申上ゲタノデアリマシガ、尙ホ此改正ノ要點ニ付キマシテ一通リ申上ゲテ見タイト存ジマス、第一ハ恩給ノ年限ノ延長デアリマス、恩給年限ヲ、原則ト致シマシテ二年延長ヲ致シマス、特殊ノモノニ付キマシテハ一年ノ延長ニ止メタモノアリマスガ、原則ト致シマシテ二年ヲ延長イタシタ譯デアリマス、ソレカラ改正ノ要點ノ第二ハ、基礎俸給ノ變更デアリマシテ、恩給額算出ノ基礎トナルベキ俸給ハ、原則ト致シマシテ、退職前一年間ノ本俸ノ額ニ依ルト云フコトヲ原則ニ致シタ次第デアリマス、ソレカラ第三ハ低位ノ傷病恩給ノ創定デアリマシテ、現在ノ傷病賜金ヲ給セラレル程度ノ傷病者ノ中稍、程度ノ重イモノニ對シマシテ、新ニ傷病年金ヲ創定イシタノデアリマス、ソレカラ第四ガ特殊扶助料ノ増額デアリマシテ、公務ニ起因シテ死亡イタシタ者及増加恩給受給者ノ遺族扶助料ニ對シマシテ、死亡ノ時ヨリ五年間扶助料ノ三割ヲ加給スルト云フ制度ヲ設ケマシタ、第五ハ一時恩給、一時扶助料ニ付テ最短期限ヲ置クコトニ致シタノデア

リマシテ、從來ハ一年ニナリマスレバ支給サレマシタノヲ、繼續在職ノ年限三年以上ニナリマシタ場合、一時恩給、一時扶助料ヲ支給スルト云フコトニ致シタノデアリマス、ソレカラ第六ハ一時恩給受給者ガ再任イタシマシタ場合ノ規定デアリマシテ、從來ハ一時恩給者ガ一時恩給ヲ貰テ退職イタシマシテ、其後再任イタシタ場合ニ付テモ、何等其間ノ關係ノ規定ガナカッタノデアリマスガ、之ヲ或ル一定ノ年限ノ間ニ再任イタシタ場合ニハ、前ニ貰タ一時恩給ノ或ル額ヲ返サセルカ、或ハ其一定ノ額ヲ恩給ノ内カラ減額スルト云フ方法ヲ創定シタノデアリマス、第七ハ受給者ノ年齢ニ依ル停止デアリマシテ、三十五歳未満ノ者ニ付テハ六分ノ一、四十歳未満ノ者ニ付テハ八分ノ一ヲ停止スル、但シ増加恩給又ハ傷病年金ノ伴フモノハ停止ハ致シマセヌ、此制度ヲ設ケタノデアリマス、第八ハ多額所得者ノ恩給停止デアリマス、恩給以外ノ所得ガ年額五千圓以上ヲ有シ、且ツ恩給ノ總額年額千圓以上ヲ有スル者ニ付テハ、恩給ノ一部停止ヲスルト云フ制度ヲ設ケマシテ、恩給ト他ノ所得トノ合計六千圓ヲ超エ

ル金額ニ對シテハ、其ノ六千圓ヲ超エル金額ノ二割ニ當ル金額、但シ恩給ノ支給年額ハ千圓ヲ下ルコトノナイヤウニ、恩給年額二割以下ヲ停止スルト云フ規定ヲ設ケタノデアリマス、第九ハ失權者失格ノ原因整理デアリマス、六年以上ノ懲役禁錮ニ處セラレタ者ハ失權スル規定ニナッテ居リマシタノヲ、二年以上ノ禁錮ト改メ、ソレカラ在職中職務ニ關スル犯罪ニ因ッテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタトキニモ失權セシムルノデアリマス、第十ハ恩給法第八十五條ニ關スル規定デアリマシテ、大正十二年十月一日以前モ退職料ヲ受ケテ居リマス巡查看守等、其後引續キ警部及看守長トナリタル者ノ在職年限ハ、一定條件ノ下ニ警部ノ在職年限ニ通算スル途ヲ開イタノデアリマス、第十一ハ恩給法第九十九條ノ廢止デアリマシテ、教育職員ノ恩給ヲ持ッテ居ル者デ前ヨリモ低イ俸給デ在職イタシマス場合ニハ其差額ヲ支給スルト云フ規定ニナッテ居リマシタガ、外ノ方ト權衡ヲ得マセヌノデ之ヲ廢止シタノデアリマス、第十二ト致シマシテ個人ノ納金ノ新設及増額ヲ致シタノデアリマス、公務員ニ付テマダ納金制度ノナ

イモノニ付テハ、俸給ノ百分ノ一、既ニ其制度ノアルモノニ付テハ從來ノ外ニ更ニ尙百分ノ一ヲ納金セシメル制度ヲ設ケマシタ、唯此規定ハ、各個人ニ付テ昇給シタ時カラ實行スルト云フコトニ致シマシテ、其苦痛ヲ緩和スル方法ヲ講ジタノデアリマス、第十三ハ休職等ノ在職年計算ヲ變更シマシテ、休職、停職、歸休等ノ事實上職務ヲ執レナイ期間ハ、在職年ノ計算ニ付キマシテハ、之ヲ半減スルト云フ方法ヲ講ジタノデアリマス、第十四ノ點ハ加算規定ノ整理デアリマシテ、遠洋航海加算ハ從來二分ノ一ニナッテ居リマシタノヲ、三分ノ一ニ減ジマシテ、一方編隊艦船ニ乗組マシテ上陸制限ヲ附セラレテ、準戰訓練ニ服シタル者ニ付キマシテハ、新ニ加算ノ規定ヲ設ケマシテ、在職期間ノ一箇月ニ付キマシテ三分ノ一ヲ加算スルト云フ規定ヲ設ケタノデアリマス、植民地加算ノ點ニ付キマシテハ、其加算ノ分量ハ變更イタシマセヌデ、唯加算ノ要件ニナリマス在職期間ヲ延長イタスコトニ致シマシタ、ソレカラ其次ハ恩給法中ニアリマス諸規定ヲ整理イタシタ點デアリマス、尙ホ之ニ加ヘマシテ恩給受給者ヲ、隔年一回受給權ガアルカナイカト云フコトノ調査ヲスルコトニ致シマシタ、尙

ホ恩給ニ付キマシテ金融ノ方法ヲ講ズルト云フコトガ從來ノ問題ニナッテ居タノデアリマスガ、是ハ今回ノ改正ニハ入レマセヌデ、此點ニ付キマシテハ尙ホ將來研究イタシマシテ立案ヲ致シタイト考ヘテ居リマス次第デアリマス、改正ノ要點ハ大體以上申上ゲマシタヤウナ次第デアリマス、尙ホ詳細ニ付キマシテハ御質問ニ應ジマシテ申上ゲルヤウニ致シタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 此際御願ヒ致シテ置キマスガ、此委員會ニ大藏大臣ノ御出席ヲ一度要求イタシタイト思ヒマス、何時デモ宜シウゴザイマス、又長イコトハ要求イタシマセヌ、極ク簡單ナ質問デゴザイマスガ、御願ヒ致シマス、ソレカラ尙ホ陸軍省ノ軍務局長モ御願ヒ致シタイト思ヒマス、是モ長イコトモゴザイマセヌカラ……

○委員長(伯爵溝口直亮君) 政府委員ト云フ意味デスカ、或ハ實際ノ當事者トシテデゴザイマスガ、ドチラデスカ……

○子爵大河内輝耕君 別ニドチラト云フコトハアリマセヌガ……

○委員長(伯爵溝口直亮君) 若シ其職務ノ方カラナラバ人事局デアルカラ人事局長ヲ呼ビマシテ宜シウゴザイマスガ、或ハ課長デモ宜シウゴザイマスガ

○子爵大河内輝耕君 多少軍務ノ方ニ係リタ仕事ノヤウニ私思ヒマスデスカ……

○委員長(伯爵溝口直亮君) 御望ナラバ軍務局長デモ誰デモ呼ビマスガ、役所ノ方ノ官制デハ恩給ハ總テ人事局ニ這入ッテ居リマスカラ……

○子爵大河内輝耕君 恩給ニ關係ノコトデアリマスガ、恩給以外ノコトニモ多少涉ルカモ知レマセヌカラ、御差支ナケレバ……

○委員長(伯爵溝口直亮君) 誰デモ御望ノ者ヲ……

○子爵大河内輝耕君 尙ホ海軍省ノ方モ……

○委員長(伯爵溝口直亮君) 軍務局長デスカ

○子爵大河内輝耕君 ソレハ軍務局長ニ及バナイガラウト思ヒマス、ドナタデモ……

○委員長(伯爵溝口直亮君) 御質問ノ御希望ニ應ジテ呼ビマス

○子爵大河内輝耕君 政府委員デ恩給ニ關係ノ方デス、併シ又都合ニ依リマシテハ外ニ及ブカモ知レマセヌカラ訂正シテ置キマス、海軍省モ矢張り軍務局長ヲ御願ヒシテ置キマス

○公爵一條實孝君 丁度私關聯ガアリマスカラ、今大河内子爵カラ色ミナ方ニ御出席ノ

御要求ガアリマシタガ、私ハ恩給ト云フ根本觀念ニ付テ、總理大臣ニ一ツ十分ニ伺ッテ見タイト思ヒマス、總理大臣ノ御出席ヲ先ヅ要求イタシマス

○子爵大河内輝耕君 サウ云フ御質問ガアリマスナラバ、御出席ノ時ニ御譲リイタシマシテ、只今ノ法制局長官ノ御説明ニ付キマシテ少シ伺ッテ見タイト思ヒマス、今御話ノアッタ恩給年限ノ延長デス、是ハ在職年限ヲ二年間延長サレタト云フコトニナルヤウデスガ、此改正ノ趣旨ヲ簡單デ宜シウゴザイマスカラ御説明願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(榎貝詮三君) 只今ノ普通恩給年限ヲ二箇年延長イタシマシタノハ、我國ノ普通恩給ニナリマス所ノ最短年限ガ、外國ノ例ナドニ徴シマシテモ比較的ニ短イ、サウシテ又此恩給年限ガ短イ、比較的早ク恩給ニナリ過ギルト云フ聲モ一般ニ可ナリ廣マッテ居リマスルヤウナ譯デ、此年數延長ハ從來ニ於キマシテモ屢、叫バレテ居ル所デアリマスガ、ソコデ或ハ五年ヲ延長スベシト云フヤウナ、或ハソレヨリモ尙ホ長ク延長スベシト云フヤウナ聲モ屢、聽キマシタノデゴザイマスガ、是モ非常ニ長ク延長イタシマスコトハ、下級軍人ヤ地方其他ニ澤山アリマス所ノ雇員カラ更ニ判任官ニナリ、サウ

シテ罷メルト云フ者ノ普通恩給ヲ貰ヒ得ル希望ト云フモノヲ絶ツト云フコトニ、事實上サウ云フ結果ニナルノデアリマス、之ヲ餘リ長ク延バシマスコトハ、サウ云フ點カラ餘程考ヘナケレバナナイト云フコトガ考ヘラレマス、デ又此年數ヲ延長イタシマスルト、一面ニ於キマシテハ受給年數ヲソレダケ短縮スルコトニナリマスカラ、財政ノ上カラ言ヘバ、ソレダケ助カルト云フコトニモナリマスルシ、ソレカラ諸般ノ事情ヲ考慮イタシマシテ、大體二年見當デ延バ

シタイト云フ趣旨カラ、モウ一度言換ヘレバ、其勤務が大體同等ト見テ宜シト思ヒマスカラ、出來タ結果ヲ同ジニスルト云フ意味ニ於キマシテ、一年ノ延長ヲ認メマシタヤウナ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 此二年延長ニナリマス今度十七年ニナリマスガ、何カ是ハ據ログアリマスカ、此數ニ付テ或ハ外國ノ例デモ御調べニナツタコトデアリマセウカ、其點ハ如何ナモノデゴザイマス

○政府委員(樺貝詮三君) 外國ノ例モ調べタモノモゴザイマスガ、此二年ト云フノニ付キマシテハ、別ニ二年デナケレバナラヌト云フヤウナ外ノ特別ナ事情ハゴザイマセヌデシタ、唯是方三年デアルベキカ二年デアルベキカト云フヤウナコトハ、ドチラニ致シマシテモ、大差ハナイヤウデアリマスガ、是ハ僅カノコトデアリマスケレドモ、十五年ガ十八年ニナル、二十年近クナルト云フコトニナリマスルト、先程申シマシタ非常ニ多數ナル雇員ナドノ方面ニ、餘程、動搖ト云ツテモ語弊ガアルカモ存ジマセヌ

○子爵大河内輝耕君 軍務局長ガ御出デニナツタ機會ヲ利用イタシマシテ、簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ無論文官ノ方ニモ同ジコトヲ伺ハナケレバナリマセヌガ、便宜上陸

最近ノ最新立法例ト致シマシテハ、國際聯盟ノ立法例ガアリマスケレドモ、是ハ二十年ニナツテ居リマス、英國ニ於キマシテハ十年カラヤリ得ルコトニナツテ居リマスルシ、佛蘭西ニ於キマシテハ色々三十年ノモアリマスシ、二十五年ノモアリマスケレドモ、一般ノハ二十五年ニナツテ居リマス、ソレカラ米國ハ、文官ニ於キマシテハ十五年ソレカラ海軍ノ軍人ニ付キマシテ二十年、ソレカラアトノハ戰爭毎ニ、御承知ノ通り、米國デハ恩給ヲ……戰爭ガ濟ミマシタ後カラ、其戰役ニ從事シタ者ト云フコトニシテ恩給ヲヤツテ居リマスルノデ、是ニハ別ニ年限ノ制限ガゴザイマセヌ、獨逸、奧地利ノ古イモノニナリマス、最近ノモノハ手ニ這入ッテ居リマセヌガ、古イノデハ十年十八年ト云フヤウナノガ、公務ノ種類ニ依ッテサウ云フヤウナ種類ノ年數ガアリマス、ソレデ各國非常ニ區々ニナツテ居リマス

○委員長(伯爵溝口直亮君) 大河内君、陸軍省ノ軍務局長ガ見エマシタカラ、其方ノ質問ヲドウカ御先ヘ……

○子爵大河内輝耕君 軍務局長ガ御出デニナツタ機會ヲ利用イタシマシテ、簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ無論文官ノ方ニモ同ジコトヲ伺ハナケレバナリマセヌガ、便宜上陸

軍ノ方ノ御尋ヲ先ニシマシテ、陸軍ノ方ニ突然伺フヤウナコトニナツテ居マスガ、併シ文官ノ方ニモ同ジコトヲ聽クコトニナリマスカラ、其積リデ御聽キヲ願ヒタイ、文官ノ方ノ判任官トカ或ハ軍人ノ下士官ト云フヤウナモノ、是ガ恩給ヲ斯ウ云フ風ニ増加セシメル一番ノ原因ニナル、ソレデドウモ今ノ私ノ考デハ、人ノ使ヒ方ガ社會ノ風潮ト一致シテ居ナイヤウニ思フノデス、文官ハ文官ノコトダケ考ヘ、軍人ハ軍人ダケノコトヲ考ヘテ見レバ、ソレハ決シテ非難スベキ餘地ガ少シモ無イノデ、局外ノ我ミガ彼是申上ゲルベキ次第デハナイト思ヒマス、局ニ當ッテ居ル方ハ随分分ラナイコトヲ言フト御考ヘニナラウト思ヒマスガ、ソレハ私ハ能ク承知シテ居リマス、併シ如何ニモ社會ノ風潮ト實際合ハナイ、文官デモ軍人デモ同ジヤウニ思ヒマスガ、而モ下士ノ制度ト云フモノガ、一般ノ社會ノ風潮ニ合ハヌヤウニ思フ、下士ト云フモノハ、軍務ノ上カラ言ヘバ必要ナコトハ分ッテ居リマスガ、是ハマダ質問トシテ伺ヒマセヌケレドモ、此下士ト云フモノハ、少シ勤務スルト恩給ニ掛ッテ、直グニ辭職シテシマッテ、サウシテ若イ時カラ恩給ヲ貰ッテ生涯暮スト、斯ウ云フノガ段々殖エテ來ル、斯ウ云フ風ニ殖エテ來

タラ殆ど限りが無イダヲウト思ヒマス、斯ウ云フ制度ハ何トカ一ツ御考ヘ下サデ、下士ト云フヤウナモノハ、矢張普通ノ兵ノ中ノ良イ者カラシテ御選定ニナレバ、下士ノ用ハシテ行クデアラウト思フ、一時ハ御不便カモ知レマセヌケレドモ、普通ノ徴兵ノ中カラ御出シニナデモ、下士ト云フモノハ無クテモ行キハシナイカト思フ、教育ガ普及シテ來マシタシ、青年訓練ナドト云フモノモ普及シテ來タノデアリマシテ、ヤリ方一ツデイカナイコトハナカラウカト思フノデアリマス、其事ト、ソレカラモウ一ツハ、若シ下士ヲ斯ウ云フ風ニオ使ヒニナリマシタラバ、オ使ヒナサルト云フヤウナラバ、モット思切テ停年ヲ延バシテ、ソレハ出來ルコトカ出來ナイコトカ知レマセヌガ、假ニ五十歳迄トカ六十歳迄トカ勤務サセテ、其以上ニナデ罷メテカラ、初メテ恩給ヲヤルト云フコトニナリマシタナラバ、其人モ安心シテ仕事ヲシテ行ケル、又恩給モ餘程減テ來ル、ドウモ今ノ制度ト云フモノハ、如何ニモ社會ノ實際ニ副ハナイヤウニ思ヒマスノデスガ、是ハ陸軍ノ方ノ御考ハ如何デアリマセウカ、サウ云フ點ハ、多少御考慮ニナデ居ルノダラウト思ヒマスガ、念ノ爲伺ッテ置キマス

○政府委員(山岡重厚君) 今大河内子爵カラ御尋デゴザイマスノデ、御答ヘ致シマス、陸軍ノ只今下士官ト云フモノハ、實ハ元ハ下士官ト致シマシテ、現役デハ士官ニハナラナカッタノデアリマス、所ガ最近此疎開戦法ヲ採用イタシマシテ以來、下士官ト云フモノハ昔ノヤウニ、唯士官ノ命ズルママ勤イデ居レバ宜イト云フノデハ、下士官ソレ自體モイケナクナッタノデアリマシテ、ドウシテモ各自ニ相當ナ素養ヲ持タサナケレバナラヌ、ソレガ獨斷ノ者ニナデ來マシテ、最近ノ疎開戦法ノ基礎ヲ下士官握ッテ居ルヤウニ、各國共ナデ來タノデアリマス、今日ノ陸軍ノ下士官ト申シマスノハ、聯隊デ選抜イタシマス、士官候補生ト致シマシテ、聯隊長ガ下士官ヲイツデモ選定シテ居ルノデアリマス、昔ノヤウニ下士官デ終ラセヤウト云フノデナクテ、將校團ノ候補者トシテ、今デハ聯隊長以下、家庭モ見マスシ、人物モ見マスシ、學力モ見マスシ、是ナラバ將來ハ聯隊ノ將校ノ後ヲ繼ガシテモ宜イト云フ者ヲ選リ抜イデ、實ハ下士官候補者ヲ選定シテ居ル狀況デゴザイマス、從テ是ガ將校ニナラズニ、下士官デ恩給ヲ貰フト云フ者モ若干ゴザイマス、ゴザイマスガ、元ノ下士官ノ程

度トハ數等違ッテ居ル狀況デゴザイマス、是ヲ以テ短期ノ、一年半位デ終リマスル上等兵邊リト較ベマスルト、其體験ト云ヒ、ソレカラ選抜サレマス所ノ素質ト致シマシテモ、數等優タ者モ居ルノデアリマス、ソレガ全部、絕對ニ優テ居ルカ、斯ウ云フ御尋デアリマス、是ハ短期ノ中ニモ、下士官ノ下ノ方ノモノヨリモ優タ者ガゴザイマスガ、大體ニ於テ士官候補生ト云フ頭デ隊長ハ之ヲ選抜シテ行ッテ居ルノデアリマシテ、外ノ兵隊ダケデ下士官ノ勤務ガ出來ルカト云フコトハ、現在デハ少シムツカシイカト思ヒマス、下士デナクテモ宜イデヤナイカト云フ意見モ、或ル時代ニハ出タコトガアルノデゴザイマスガ、今日ハ其爲ニ、教導學校トカ、下士官ノ養成機關モ作リマシテ、結局ハソレガ將校團ノ殆ど半數ニ近イ人間ガ、ソレカラ補充サレル狀況ニナデ居ルノデゴザイマス、其點ハドウゾ御了承願ヒタイト存ジマス

○子爵大河内輝耕君 私共素人ガ餘リクダラスコトヲ申述ベテ、定メシ變ニ御考ヘダラウト思ッテ居リマシタ所ガ、只今ノ御答ハ私ノ言フコトヲ大分裏書シテ戴イテ、下士ト云フモノハ廢メタラドウダト云フ說モ出タトカ、或ハ下士ト云フモノハ今ハ大體ニ於テ將校ニ昇進セシメルト云フコトデアッテ、誠ニ我々ノ希望スル通りノコトガ行ハレテ來タコトハ、結構ナコトダト思ヒマスガ、尙ホ之ニ付キマシテハ、モウ少シ具體的ノ調ベヲシテカラ伺ッタ方ガ宜シウゴザイマスシ、ソレニハ軍務局長ヲ煩ハスノモ如何カト思ヒマスカラ、私ノ此點ニ關スル質問ハ、只今ハ是デ止メテ置キマス

○政府委員(山岡重厚君) 尙何カ御尋ノ點ガアリマシタナラバ、私ニデモ何カ書イタモノデモ戴キマスレバ、斯ウ云フコトヲ調べテ吳レト云フ御尋デアリマシタラ、何時デモ申上ゲマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデハ御願ヒ致シテ置キマスガ、下士官餘リ若クテ、其意思ニ反シテ罷メサセラレテ、サウシテ恩給ヲ貰フト云フヤウナコトハ、ドウモ私ハ餘リ思ハシクナイヤウニ思ヒマス、ソレデソレガ將校ニ御採用ニナデ、一生ヲ軍務ニ捧ゲルコトガ出來レバ、誠ニ是ハ結構ナコトデアリマス、サウスルト詰リ其趣旨デ材料ヲ頂戴シタイト思フノデスガ、下士デ罷メテ恩給ヲ貰フ年齢ハドノ位デアルカ、又其人數ハドノ位デアルカ、將校ニ進ンデ行ッテ罷メルヤウニナル者ハドノ位デアルカト云フヤウナ、金額、人數、其割合等ヲ御調べ戴イテ、其

上デ又御尋ヲ致シタイト思ヒマス

○男爵井上清純君 今軍務局長方居ラレマスカラ、之ニ關聯シテ御質問申上ゲタイト思ヒマス、全體此恩給ハ陸海軍々人ガ大部分ヲ占メテ居ルノデアリマスカラ、

陸軍ノ御考ヲ承テ置クコトガ必要デアルト思ヒマス、一體恩給ト云フモノハ何ガ故ニ設ケラレテ居ルカト云フコトカラ御説明ヲ得ナイト、此改正ノ意味合ガ出テ來ナイト思ヒマス、私共ガ考ヘテ居ル所ノ恩給ト云フモノデアルカ、或ハソレト違フヲ解釋ヲ持テ居ラレノデナイカ、斯ウ云フヤウナ氣モスルノデアリマスカラ、茲デ一應恩給ト云フコトニ付テ、陸軍ガドウ考ヘテ居ラレルカト云フコトニ付テ、一通リノ御説明ヲ得タイノデアリマス

○政府委員(山岡重厚君) 今主任者カラ簡單ニ其コトヲ申上ゲサセマス

○男爵井上清純君 軍務局長カラ伺ヒタイノハ、大體此改正ノ意味合ニ付テ、廣ク大キナ大體論カラ之ヲ可トセラルノデアアルカ、今日ノ非常ナ場合ニ於テ此恩給法ヲ改正スルト云フコトハ、人心ニ非常ニ影響スルコトデアリマス、殊ニ軍人ノ心理狀態ニ影響スルコトデアリマスカラ、此コトニ付テドウ考ヘテ居ラレルカト云フコトヲ、私

共ハ知リタイノデアリマス

○政府委員(山岡重厚君) 可トスルカ、否トスルカト云フ御尋デゴザイマスカ

○男爵井上清純君 サウデゴザイマス

○政府委員(山岡重厚君) 申上ゲマス、此改正ニ付テハ、色ミノ利害ハゴザイマスカ、大體ニ於テ之ヲ可トスル者デアリマス、其事柄ニ付キマシテハ、今主任者カラ申述ベサセマス

○説明員(佐藤爲徳君) 先ノ第一ノ御質問

ノ、恩給ニ付テハドウ云フ考ヲ持テ居ルカト云フ御尋デアリマスカ、之ニ對シマシテ、恩給ト云フモノノ學問的研究ハ別ト致シマシテ、私共武人トシテノ恩給ニ對スル觀念ハ、退職後ニ於テモ、我々ハ一朝事有ル場合ニハ、國家ニ身命ヲ賭シテヤラナケレバナライ、從テ平素ニ於テ之ガ修養研鑽、又其他準備ヲ十分ニ整ヘテ、其時ニ於テ十分ナル國家ニ御奉公ヲ致シ、且ツ退職後ニ於テモ其身分ト品位ヲ保チツツ修養ヲシナケレバナライト云フコトヲ常ニ考ヘテ居リマス、是ガ私共ガ恩給ニ對スルツノ……ソレニ依ッテヤッテ行カウト云フノガ私共ノ考デアリマス、第二ノ今次ノ恩給法改正ニ關スル可否ニ付テノ御質疑デアリマス、ソレニ付キマシテハ次ノヤウニ考ヘ

テ居リマス、今次ノ改正ニ於キマシテハ、

傷痍軍人トカ或ハ氣ノ毒ナル遺族ノ爲ノ増額ト云フヤウナ、平素私共ガ最モ氣ノ毒ニ

思ヒ、又國家ノ爲ニ是非改正ヲシナケレバ

ナラナイト考ヘテ居リマスカトガ、此際實現ヲ致シマスト云フコトハ、多少生キテ居ル者等ノ個人的利害ハ之ヲ忍ビ、斯ウ云フ者ニ對スル給與ノ歩合ヲ厚クシテヤルト云フコトハ、個人的ノコトハ忍バナケレバナラナイト考ヘテ居ル次第デアリマス、終リデス

○子爵大河内輝耕君 海軍省ノ軍務局長ガ

御出デゴザイマスノデ、御尋ヲ申上ゲタイト思ヒマス、只今陸軍省ノ軍務局長ニモ同ジコトヲ伺ヒマシタガ、今後ニ於キマシテモ亦、文官ノ側ノ方カラモ法制局長官ニ對シ此コトヲ能ク伺ヒタイト思ッテ居リマス、文官ノ方ニ付キマシテハ判任官ノ者アリ、陸海軍ニ付キマシテハ下士以下ノ者アリ、是ガ非常ニ此恩給ノ負擔ヲ一番重クスル原因ナノデス、ソレデ文官ナドノ方ノ歩合ヲ見マスルト云フト、ドウモ此頃ハ餘リサウ大シタ理由モナイノニ文官ヲ退職セシメテシマフ爲ニ、非常ニ文官ノ恩給ハ殖エル一方ニナッテ居リマス、只今陸軍ニモ伺ヒマシタノデスガ、陸軍ノ方ノ下士ノコトヲ陸

軍ニ伺ヒマシタノデスガ、海軍ニ付テモ同

ジコトヲ伺ヒタイト思ヒマス、詰リ是ハ或ハ陸軍ト海軍ト多少意味ガ違ヒマスカモ

知レマセヌガ、我々專門ノ方ノコトヲ

チットモ知ラナイ方ノ者カラ言ヒマスト、或ハ局内ニオイデニナル方ハ非常ニヨカシク御考ヘニナルカモ知レマセヌガ、大分海軍ノ下士以下ノ方ガ斯ウ云フ風ニアルト云フコトデアリマス以上ハ、此下士ト云フ制度ガドウモ世間ノ實情ニ合ハナイヤウニ

我々ハ考ヘル、是ハ軍部ダケカラ御覽ニナ

レバ、ソレハ必要ナモノダト云フヤウナ御考デセウガ、社會全體カラ見ルト、ドウモサウ見エテ、若イ者ガ軍務ニ從事シテ少シノ間ヤルト云フト、立派ニ働ケル能力ヲ具ヘテ居ルニモ拘ラズ退職ヲシナケレバナラヌ、退職ヲシテ恩給ヲ貰ッテ居ル、ソレデマア國家ノ扶養ノ下ニ生活シテ居ル、誠ニ勿體ナイ話デ、斯ウ云フ制度ヲモウ少シ御改正ニナリマシテ、ソレデモツト長ク勤務スルコトガ出來、モウ相當ノ……餘リ極端カモ知レマセヌガ、五十カラ六十位迄ハ仕事ノ性質如何ニ依ッテハ何デスガ堪ヘテ行カレルト云フヤウナ仕事ヲサセテ、サウシテ行タナラバ、此恩給ハ餘程節約スルコトガ出來ルシ、又本人ノ上カラ言ッテモ一生ヲ擧ゲ

テ軍務ニ従事スルト云フコトガ出来レバ、此上ナイ幸福ダと思フ、若イ者ガ意思ニ反シテ軍務ヲ去ルト云フヨリモ、一生ヲ擧ゲテ軍務ニ従事スルコトガ出来レバ、日本人トシテ誠ニ是程ノ名譽ハナカラウト思ヒマス、給與ヲ厚クスルコトハ無論結構デアリマス、制度ノ上カラ此下士ノ制度ヲモウ少し改良サレテ、サウシテ恩給増加ヲ防グヤウナ方法ハゴザイマスマイカ、海軍ノ軍務局長ニ伺ヒマス

○政府委員(寺島健君) 御存ジノ通りニ、海軍ノ兵ガ一通リノ船乗りニナリマスダケデモ、相當ノ日數ヲ要スルノデゴザイマス、其上ニ新シキ今日ノ兵器ヲ十分ニ操縦イタシマスル爲ニハ、非常ニ長年月ヲ要スルノデアリマシテ、之ガ爲ニ一部志願兵ト云フヤウナ制ヲ設ケマシテ、長年期ノ勤務ヲヤラセルヤウニ致シテ居リマス、又徴兵ニ於キマシテモ、陸軍ヨリモ兵役年限ガ長イノデアリマス、併ナガラ是等ノ人ヲ今御説ノ如ク、五十六ニナル迄使ヘルカト申シマスルト、艦船勤務ノ激甚ナル所ニ於キマシテハ、老年ニナッタ者ハソレダケノ用務ハ出来難イノデアリマシテ、其中デ特ニ技術優秀デ健康ノ十分ナル者ハ、准士官、特務士官ニ進ミマシテ、御説ノ如ク五十以上

迄モ使テ居ルノデアリマス、此多數ノ海軍ノ兵ノ幹部トナルベキ下士官ト云フ者ニハ、非常ナル努力ヲ拂ヒマシテ、長年月經チマシテ幹部タルニ適スルヤウニスルコトニ付キマシテ、非常ナル苦心ヲ拂テ居ル次第デアリマス、出来得ルダケ是等ノ者ハ長ク勤務サセテ役ニ立テタイト云フ考ヲ持テ居リマスルガ、イツ迄モサウ長年期ニ使フト云フコトハ實情上出来マセヌト、又一面總テソレ等ノ幹部ヲ長年月、總テ健康ガ良ク技術モ良クテ置クト云フコトニナリマスルト云フト、一朝事有リマスル時ノ豫備員ト云フモノガ無クナル、矢張り相當ノ年限ガ來、相當ノ勤務ヲ終ッタ者ハ、若干ノ新陳代謝ヲ致シマシテ、事有ル時ニ所謂豫備後備ノ召集ト云フコトニ依ッテ、漸次必要ナル兵員ヲ得ナケレバナラスト云フ事情モゴザイマスルノデ、是等ヲ考ヘマシテ、尙將來ニ於テ改善ノ餘地アッテ研究シナケレバナラスト云フコトニハ御同感デゴザイマスルガ、大體現行ノ制度ニ據ラナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 尙此點ハモウ少し伺ヒタイト思ヒマスガ、其前ニ材料ノ提供ヲ一ツ海軍ノ御方ニ願ヒマスガ、是ハ只今陸軍ヘモ願フタノデスガ、此下士官以下ノ恩給ノ受領者ノ年齢別デスネ、詰リ幾歲位カラシテ恩給ヲ貰ヒ出シタカト云フコトノ年齢別ト、其金額ノ割合トヲ伺ヒタイ、尙只今大部分ハ准士官以上ニナッテ相當ノ年齢迄使テヤルト云フ御話デアリマシタガ、其割合ガドノ位ニナリマスカ、之ヲ計數ヲ以テ御示シテ願ヒタイト存ジマス、又其調ベヲ拜見シタ上デ更ニ御尋ヲ致スカモ知レマセヌ

○男爵井上清純君 今陸軍ノ恩賞課ノ方カラノ御説明ニ依リマシテ恩給法ノ制定ノ意味ガ分タノデアリマス、サウシテ此度ノ御改正ニ付キマシテモ、死傷者ニ對シテハ適當ナ改正デアルケレドモ、生存者ニ對スルコトニ付テハ、多大ナル犠牲ヲ拂ハナケレバナラスト云フヤウナ意味合ノ御説明ノヤウニ承タノデアリマス、一體此度ノ改正ハ何ガ目的デアアルノカト云フコトハ、後程又改メテ承ラナケレバナリマセヌケレドモ、陸軍ノ方カラノ御見解ニ依リマスと云フト、生存者ニ對スル所ノ恩給法ノ改正ハ、是ハ多少御不滿ノ點ガアルヤウニ見エルノデアリマス、軍人ハ相當ノ年限ノ間専門ノ仕事ヲシテ居ル者デアリマスカラ、ソレガ退職後ニハ適當ナル職ヲ求メルコトハ不可能デアルト云フ大體狀況ニナッテ居ルノデアリマス、多クハ恩給ニ依ラナケレバ生活

ガ出来ナイヤウナ人多イヤウニ見エルノデアリマス、又外ノ業ヲヤルコトハ軍人トシテハ、イツ何時召集サレルカ分ラヌモノデアリマスカラ、成ルベクナラバ平生モ矢張り武ヲ磨クト云フヤウナ、安ンジテ武ヲ磨クヤウナ制度デナケレバナラスト思フノデアリマス、殊ニ今日ニ於テハ軍人ガ非常ニ働イテ居ルノデアリマシテ、此人達ニ直接ニ及ボス影響ノアル所ノ法律案デアリマスカラ、是ハ非常ナ慎重ナ態度ヲ以テ審議シナケレバナラヌモノデアルト思ヒマス、一體私ノ考トシテ見マスレバ、今日ノ時機ガ惡イト思フノデアリマス、恩給法ヲ提出サレタ時機ガ惡イノダラウト思ヒマス、此コトニ付テ陸軍ノ御方ガ果シテ二年延長スルコトニ賛成サレルカ、或ハ下士以下ガ一年延長サレルコトニ賛成サレルカ、或ハ警察、監獄職員ノ者ガ十年デアッタノヲ十二年ニ延バサレタト云フヤウナコトガ適當デアルカドウカト云フヤウナコトハ、ドウモ私ハ疑フノデアリマス、今大河内子爵ガ言ハレタヤウニ、下士官アタリノ免黜デアリマスガ、其方法ニ付テハ又更ニ考ヘ直サナケレバナラヌコトガアリマスケレドモ、現在ノ制度ヲ其儘是認シテ、サウシテ此恩給法ヲヤッテ行クト云フ上ニ於テハ、ドウモ今

日此二年ドウスルト云フ問題デアリマスケレドモ、ソレデ非常ニ澤山ノ財政的ニ影響ヲ及ボストモ思ハレナイ、殊ニ心理狀態ニ關係スルコトデアリマスカラ、此際陸海軍ノ方ミカラモット忌憚ナキ意見ノ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(山岡重厚君) 今御話デアリマスガ、延ビル方ハ詰リ健全ナル人間ノ方ガ延ビルノデアリマスガ、之ニ反シマシテ不幸ナル方面ノ救済ニソレヲ充テヤウト云フ所ニ趣旨ガアルノデアリマシテ、今御意見ノアリマシタヤウニ、確カニ其點ノ延ビルノハ、軍人トシテハ好マシクナイコトモアリマス、其利害ハゴザイマスケレドモ、併シ不幸ナル者ニ對スル方面ヲ考ヘマシタナラバ、ドウシテモソレヲ延バシテデモ、ヤッテヤラナケレバナラスト云フ心情ニ外ナラヌノデゴザイマスカラ、其點ヲ御汲取願ヒタイト思フノデゴザイマス

○男爵井上清純君 恩給局長ノ御意見ハ如何デゴザイマスカ、恩給法ニ對スル根本的ノ御見解ハ……

○政府委員(樋貝詮三君) 恩給當局ト致シマシテハ、恩給ハ官吏ナリ軍人ナリガ公務ノ爲ニ盡シマシテ、ソレガ爲ニ所謂壯ナ時ヲ其方ニ能力ヲ傾注イタシマス爲ニ、經濟

的ニモ又其他ノ方面ニ於キマシテモ、能力ヲ減損シテ參リマスカラ、若シソレガ其當時、當時ニ於キマシテ十分ニ經濟的ニモ願ミラレテ參リマスルナラバ、恩給ハ或ハ必要ナイカモ知レマセヌケレドモ、今日マデノ狀態ニ於キマシテハ、其當時、當時ニ於ケル給與ガ十分將來ノ計ヲ爲スニ足ル迄ノ額ヲ與ヘラレテ居ルトハ考ヘラレマセヌシ、又サウ云フコトハ財政上今日許サレマセヌ爲ニ、其減損イタシマシタ能力ヲ之ヲ補填シテヤル、金錢ヲ以テ補填シテヤッテ行ク

ト云フ意味デ恩給ハ出來テ居ルト考ヘテ居リマス、從ッテ是ガ徐々ニ其能力ヲ失ッテ參リマスル者ニ對シテハ、所謂普通恩給ト致シマシテ、年限ニ依ッテ之ヲ測定シテ恩給ヲ與ヘマス、又急激ニ戰爭其他ノ公務ニ依リマシテ能力ヲ失ッテ行キマス者ニ付テハ、年數如何ニ拘ラズ、其減損能力ニ對應イタシマス所ノ恩給ヲヤルト云フコトニナッテ參リマス、是ガ單純ナ支度料、準備料ト云フヤウナコトヲ本質ニ致シマスルナラバ、例ヘバ同シ軍人ニ致シマシテモ、豫備ノ人ニハ多ク給與シ、退職シタヤウナ、再

ビ軍人ニナラナイヤウナ、戰場ニ行カナイヤウナニハ恩給ヲヤラナクテモ宜シイト云フ結論ニモナルノデアリマスガ、恩給當

局ト致シマシテハ、サウ云フ風ニ了解イタシテ居リマセヌノデ、從ッテ退職シタヤウナ長年勤務イタシタヤウナニハ一層多クヤル、斯ウ云フコトニナリマス、サウ云フ風ニ了解イタシテ居リマス

○男爵井上清純君 ドウモ軍部トノ間ニ見解ヲ異ニシテ居ルヤウニ見エルノデアリマス、減損能力ト云フコトヲ仰セニナッタヤウデアリマスケレドモ、軍人ノ方ハ能力ガ減損シナイデモ恩給ヲ戴カナケレバナラストヤウナ狀態ニ教育ヲサレテ居ルト思フノデアリマス、片輪ナ教育ヲ受ケテ世間ニ抛リ出サレテ、何事モ出來ナイノデアリマス、就職シヤウト思ッテモ出來ナイ、其人達ノ後年ノ憂ヲ除ク爲ニ恩給法ト云フモノハ制定セラレテ居ル、斯ウ軍部ノ方デハ見テ居ラレル、文官ノ方デハ能力ガ減損スルカラソレデ働ケナクナル年齢ノ關係上、ソレヲ救フト云フヤウナ意味合デ恩給法ガ制定セラレテ居ル、斯ウ考ヘテ居ラレルヤウデアリマス、茲ニ大キナ開キガアルト思ヒマス、此開キヲ一樣ニ考ヘラレテ取扱ハレテ居ルト云フノデアリマセヌ、年限ニ依ッテモ差別ヲサレテ居ルヤウデアリマス、併シ大體ノ考ガサウ云フ意味合ニ於テ恩給法ノ取扱ガ違ッテ居ルヤウデアリマス、死傷者ニ對

シテ生存者ノ犧牲ヲ拂ッテ迄モ之ヲ厚クシタイト云フ考ヲ起サナケレバナラストヤウナ、今國家ノ誠ニ情ナイ狀態ダト思ヒマス、斯ウ云フモノハ須ラク行政整理ト共ニヤラレルナラバ適當ト思ヒマスケレドモ、今此際ニ於テ突然ト此恩給法ダケヲ改正セラレルト云フ意味合ガ私共ニハ徹底シテ考ヘラレナイノデス、其點ニ付テハ更ニ恩給局長カラ適當ナ御答辯ヲ願ヒタイ

○政府委員(樋貝詮三君) 恩給ヲ何ト見ルカト云フコトヲ只今申上ゲマシタノデアリマスガ、陸軍方面カラ先程申上ゲマシタコトト非常ニ喰違フヤウニチヨット聞エマスルガ、軍人ナドニ於キマシテハ只今仰セラレタ通りニ、言葉ガ適當デアルカドウカ存ジマセヌガ、社會的ナ、殊ニ收入ヲ舉ゲテ行クト云フ方面カラ見マスルト、著シク其能力ガ減損サレルヤウナ教育ヲ受ケテ參リマスル爲ニ、年齢ダケニ、或ハ又體力ダケニ其標準ヲ取リマセヌノデ、若クトモサウ云フヤウニ他ニ收入ヲ舉ゲテ行クト云フコトノ能力ガ非常ニ失ハレテ參リマス爲ニ、從ッテ勤務年數ガ短クテモ、ソレカラ年齢ガ若クテモ、之ニ恩給ヲヤッテ行クト云フコトニナリマスノデ、仕度料ト云フヤウナ意味ハ今日ノ恩給ニ付キマシテハ加味シテハ

居リマセヌケレドモ、今申上ゲマシタヤウナ理由デ、矢張り安心シテヤッテ行ケルト云フコトヲ目的ニシテ恩給法ガ出来上ッテ居リマスコトハ、事實ナノデゴザイマス、陸軍ノ方ノ答辯申上ゲタコトモ、私ノ申上ゲタコトモ、其基本ニ於キマシテハ變ッテハ居ラヌト實ハ考ヘテ居リマス、申上ゲガ不十分デアッタ爲ニ、或ハサウ云フ風ニ御聽取リ願ハザルヲ得ナカッタカモ存ジマセヌケレドモ、サウ云フヤウナ次第デアリマス、ソレデ恩給法ダケヲ改正シテモ宜シクナイデヤナイカ、行政整理其他ト併行スベキデアアル、斯ウ云フ御説ハ誠ニ御尤ト思ヒマスガ、實ハ衆議院ノ方ニ於キマシテモ、官吏ノ整理ト共ニ是ハヤルベキデハナイカト云フヤウナ質問モアリマシタヤウナ譯デ、誠ニ御尤ナ御意見トハ存ジマスルガ、恩給ノ根本整理ト云フヤウナコトモ、随分是ハ長ク前カラ企テラレテ居リマシテ、所ガ實際ニ當ッテ見マスト云フト、ナカ／＼厄介ナ事情ガソコニ生ジテ參リマシテ、漸ク逐ッテ出来ルダケツツ改正シテ行キタイ、殊ニ恩給ノ年々ノ増額ト云フモノハ、非常ニ急角度ヲ、近年ニ於キマシテ、取ッテ居リマシテ、是ガ將來果シテ財政上ノ負擔ハドウナルドラウカト云フヤウ	ナコトハ、民間ニモ可ナリヤカマシクナッテ參リマシタシ、恩給局方面ニ對スル投書ナドハ非常ニ是ハ多ウゴザイマシテ、是モ輿論ノ現ハレノ一端ト考ヘテ宜カラウト存ジマス、ドウシテモ餘リ恩給ノ負擔ガ多クナッテ、恩給ガ民間デハ聽テ國ヲ亡ス、恩給亡國ト云フヤウナ隨分忌ハシイコトヲ唱ヘテ居ル者ガアリマス、サウ云フ風ナ所ニ矢張り無理ナ所ガアルカラ斯ウ云フヤウナ聲モアルドラウト云フコトヲ反省シナケレバナラヌノデアリマシテ、從ッテ今回憐レナ公務傷病者ノ遺族ヤ、ソレカラ公務傷病ノ爲ニ不具癡疾ニナッタヤウナ人ノ爲ニ、主ニ是ハ軍人デアリマスケレドモ、サウ云フヤウナ人ノ爲ニ僅ナガラ是ハ増額シテヤラナケレバナラヌ、涙ナクシテ之ニ對スルコトハ出来ナイト云フ考カラ、一方ニ於テハ恩給亡國ト云フヤウナ財政上ニ於ケル負擔ガ多クナルコトヲ考慮イタシマスト共ニ、兩面ヲ調和イタシマシテ、此際餘リ國庫ニ重荷ヲ背負ハセルコトナシニ、少クトモ今申上ゲマシタヤウナ憐レナ人ノ爲ニハ、改正ヲシテ行キタイ、増額シテ行キタイ、斯ウ云フノガ信念デゴザイマス、從ッテ一般財政計畫ノ整理又ハ行政整理ト云フコトヲヤリマスニ先ダッテデモ、一刻モ早く此改正	ヲシテ行キタイ、斯ウ云フ積リデ提案ヲ致シマシタ次第デアリマス ○男爵井上清純君 モウ一箇所關聯シテ居リマスルカラ、引續イテ御尋シタイノデスガ、今、公務死傷病者ニ對スル、或ハ其遺族ニ對スル所ノ御考ノ點ハ、私共ハ少シモ不滿トハ思ハナイノデアリマスガ、前段ニ御話ニナッテ居ラレルヤウニ、恩給額ガ年々殖エテ行ク、此表ニ於テモ昭和七年ノ恩給總額ハ一億六百八十萬圓、外ニ陸海軍省費ノ扶助金トシテ百八十萬圓デ、近年一年ノ累増額ハ平均四百萬圓ト斯ウナッテ居リマス、ソレデ恩給亡國ト云フヤウナ聲モ世間ニハシテ居ルト云フ御話デアリマス、是ガ矢張り改正ノ必要ニ迫ラレテ居ル原因デアルト云フヤウニ承ルノデアリマス、併ナガラ今日日本ガ急激ナル發展ヲシ、恐ラクハ世界ニ於テ此位躍進シタ國ハナイノデゴザイマス、何ニ依ッテ躍進シタカト言ヘバ、是等ノ恩給ヲ戴ク人ノ力ニ依ッテ恐クハ躍進シタノデアラウト思フノデアリマス、世界ニ於ケルバカリデナク、人類ノ歴史ニ於テモ、今ノ此過去四十年カラノ日本ノ躍進ト云フモノハ、恐ラクハ類例ノナイモノデアラウト思ヒマス、其類例ノナイ所ノ仕事ヲヤリ、又ヤリツツアルノデアリマスカラ、	殊ニ今日ニ於テハ非常ナル躍進ヲ爲サントシツツアルノデアリマス、無論恩給ガ殖エルトハ當然ノコトデアリマス、一面ニ言フト恩給亡國ト云フ聲ガアルト云フノハ、其人ノ見解デアリマシテ、恩給ガ増スコトハ國運ガ隆々ト躍進スルコトト考ヘナケレバナラヌノデアリマス、其細カイ點ハ改良スルコトハソレハアルノデアリマスケレドモ、大體ニ於テサウ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、徒ラニ民衆ガ亡國論ヲ唱ヘタカラト云ッテ、恩給ヲ減サナケレバナラヌト云フヤウナ、サウ云フ風ニ民衆ニ阿ネルヤウナ考ヲ持タレト、果シテソレガ適當デアルカドウデアアルカト云フコトハ、更ニ高處カラ御覽ニナラナケレバ間違ヒヲ起スカモ知レナイ、今日位ニ日本ノ國運ガ躍進スル時代ニ於テ、恩給ガ殖エル、ソレガイケナイト云フコトデアアルナラバ、一體外ニモット／＼不正ナコトガ行ハレテ居ルコトヲ其儘ニシテ、恩給ダケヲ改正スルト云フヤウナコトハ、餘程是ハ慎マナケレバナラヌコトダト思フノデアリマス、此點ニ付テ法制局長官カラ更ニ内閣ノ御考ヲ承リタイ ○政府委員(堀切善次郎君) 只今ノ御質問ノ御趣旨、一應御尤デアリマシテ、恩給金
--	---	---	--

額ノ増額イタシマス原因ハ一方ニ於キマシテ矢張り國力ノ發展、之ニ伴ヒマシテ或ハ官吏ノ數ガ段々殖エテ參リマストカ云フヤウナコトモ、其一ツノ原因ヲ爲シテ居ルト云フコトガ言ハレルノデアリマス、併ナガラ何ニ致シマシテモ只今ノヤウニ年々約四百萬圓ノ、此最近ノ年度ニ於キマシテハ例外ト致シマシテ五百何十萬圓ニナッテ居リマスガ、サウ云フ金額ガ年々増加シテ參リマシテ、イツ停止スルカト云フ見込付キマセヌヤウナ狀態ニナッテ居リマス、一方財政上ノ關係カラ考ヘマシテモ、確ニ是ハ考慮ヲ要スベキコトデアルト考ヘマス、サウ云フコトカラ致シマシテ、從來此恩給ニ對シマシテハ度々改正ノ計畫ヲ企テラレマシテ、色々考究サレ來タモノデアリマスガ、イツモ色々ノ事情ニ依ッテ其實現ヲ見得ナカッタ次第ナノデアリマス、此度ソレ等ノコトヲ各方面カラ十分ニ考慮ヲ致シマシテ、一方ニ於キマシテハ、ドウシテモ之ニ加ヘナクチャナラナイモノモ、此際之ヲ加ヘマシテ、同時ニ又是マデ一般ノ問題トナッテ居リマス恩給増加ノ趨勢ヲ、財政上ノ見地カラ致シマシテ、セメテ其趨勢ヲ喰止メ、或ハ幾分ナリトモ減ス方ニヤッテ行クト云フコトハ、大體カラ考ヘマシテ誠ニ已

ムヲ得ナイ適當ノ措置デハナイカト考ヘテ提案ヲ致シマシタ次第デアリマス

○男爵井上清純君 今ノ御答デアリマスルガ、此日露戰争、或ハ日清戰争アタリノ者ニ、或ハ軍縮會議其他ニ於テ、澤山ノ軍人ガ職ヲ失ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ文官ニ於キマシテハ、屢々行政整理ヲヤラレテ、サウシテ又復活シテ居ル、少シモ行政整理……甲ノ内閣デ行政整理ヲスレバ乙ノ内閣デ又復活ヲスル、サウ云フヤウナヤリ方ヲシテ居ッタナラバ、是ハ幾ラデモ恩給ト云フモノハ殖エルノデアリマス、國策ガ一定シテ居ラナイデ、サウシテ恩給法ダケヲ改正スルト云フコトハ何ニモナラス、意義ヲ爲サスト考ヘマス、ソレデ此内閣デハ必ズ行政整理ヲヤラレルコトト期待シテ居ッタ所ガ、何一ツヤラレテ居ラヌ、斯ンナ内閣ガドウシテ恩給ナドヲ改正スル資格ガアルカドウカト云フコトヲ疑フ、而モ諸官省ヲ見マスト、澤山ノ立派ノ「ビルディング」ガ建テラレテ居リマス、一體斯ウ云フモノヲソシナ立派ナモノヲ建テル必要ガアルノカ、サウシテ人間ガ食フコトガ出來ナイ、食ハナケレバナラヌ所ノ恩給ナドニ無暗ニ手ヲ著ケテ、ソレデ世ノ中ガ能ク治マルカドウカ、根本的ノ問題ニナラウト思フノデ

アリマス、澤山ノ省ヲ減スコトモ出來ナイ、廢スベキ省スラ廢スルコトガ出來ナイ、又屢々時ノ内閣ニ依ッテハ行政整理ヲヤルト、次ノ内閣ニ於テ又復活シテ居ル、澤山ノ官吏ガ皆恩給ヲ貰フヤウニ出來テ居ル、一面ニ於テハソシナ不公正ガ行ハレ、又他方ニ於テハ片輪ナ仕事ヲヤッタ爲ニ、今日生活ニモ困ッテ居ル人ガアル、ソレヲ一様ニ考ヘラレテ減ジラレルト云フコトハ、ドウモ私共ニハ腑ニ落チ兼ネル、之ニ付テハ更ニ總理大臣アタリカラ承ハラヌト、私共ハ得心ガ行カナイ

○公爵一條實孝君 私ハ實ハ總理大臣ガ御出マシニナッテカラ、此恩給ノ根本意義ト云フモノヲ伺ヒタイト思ッテ居リマシタノデ

スガ、今質問スルカラト申シマシテ、總理大臣ノ御出席ヲ要セナイト云フコトニ御取リニナッテハ大變ナ間違ニナリマスカラ、總理大臣ニハ是非伺ヒタイ、先程カラノ恩給局長ノ御話ヲ私ハ伺ッテ居ルト、何ダカ根本的ニ恩給ト云フ觀念ガ、最も重要ナ位置ニ居ル恩給局長トシテ違ッテ居ルヤウニ私ハ思フ、ソシナ間違ッタ考ノ下ニ立案サレタル恩給法改正ナドト云フモノハ、非常ナドウモ是ハ私共審議スルニ厄介デ、何ダカ恩給ト云フモノハ所謂捨扶特ト申シマスカ、廢

人ニ近イ奴ニ、食ヘヌカラ食ハシテヤルノダト云フヤウナ意味ガ、十二分ニ含マレテ居ルヤウニ思フ、私甚ダ遺憾ニ感ジテ居リマス、ソレハ御言葉ノ上デ先程モ井上男爵ニ御辯明ガアリマシタガ、茲ニ衆議院ノ議事録ニモ、先程仰シヤッタヤウナコトヲ仰シヤッテ居ルノデアリマスガ、一體恩給ト云フモノガ、西洋ノ言葉デ何ト云フノカ、西洋デ何ト云ウテモ構ハヌ、日本ノ例ヘバ軍人ト云フモノヲ考ヘテ見タナラバ、私ハ國家ニ對スル功績者ニ對スル恩典ト見ルベキモノダト私ハ思フ、「ルンペン」共ガ何ヲギヤアギヤア言ッテ、恩給亡國論ヲ言ウタカラ、ソレガ數千人ノ「ルンペン」カラ恩給亡國論ヲ叫バレテモ、ソレヲ恩給局長ガ机ノ上ニ書類ガ山ヲナシタカラ、ソレガ輿論ナリト云フヤウナ馬鹿氣タ、實ニ取ルニモ足ラナイヤウナコトヲ基礎ニシテ、若シ恩給法ト云フモノヲイヂラレバ、飛ンデモナイ厄介ナコトニナリハシナイカ、私ハ先程モ井上君ガ仰シヤルヤウニ、恩給ト云フモノハ、私ハ國家ノ今日發展ヲスルト云フコトニ非常ナ關係ノアルモノダト思ッテ居ル、明治以來ノ急速ナル發展ニ、恩給ト云フモノガ増スノハ當然デアリマセウ、併シ増ス方モ、先

程モ仰シヤッタヤウニ、徒ラニ整理々々ト

云ッテ、マダピン／＼活キタヤウナ人ヲ整理整理ト云ッテ逐出シテシマッテ、未熟練ナモノヲ又養フ、又ソレガピン／＼活キテ居ル間ニ逐出シテ、サウシテ恩給者ヲ作ルト云フコトハ、是ハ文部及軍部ニ於テ澤山アリマス、是ハモウ衆議院ニ於テモ餘程是ハ論ゼラレテ居ルト思ヒマス、併シ私ハ根本觀念ガ恩給局長ノ頭ガ違ッテ居ル、サウスルト云フト恩給局長ノ頭デ言フト、マア拾扶持デモヤルノダカラ、食ヘル者ニハ拾扶持ヲヤラヌデモ宜シイ、國家ニ對スル功勞者トカ、貢獻者トカ云フコトヲ丸切り頭ノ中ニ入レテ居ラナイ、丁度或ル内閣デ拵ヘタ普通選舉ノ問題ノヤウニ、國家ニ對シテ何ノ御奉公モシナイヤウナ者モ、多大ノ御奉公ヲシタ者モ、學識經驗ノアルカナイカ、味喰モ糞モ一緒ニシテ選舉權ヲ與ヘテ、國民ノ政治的知識ハ至レリ盡セリト言ッテ、今日非常ニ苦ンデ居ラレルデハアリマセヌカ、其當時私共幼稚ニシテ、反對意見ヲ述ベルダケノ勇氣モ無カッタコトヲ甚ダ遺憾ニ思ヒマスガ、心私カニ反對ヲシテ居ッタノデアリマスガ、ソレハ措キ今日ノ恩給ニ對スル恩給局長ノ御考ノヤウデハ、私ハ國家ニ貢獻スル者ノ所謂奉公信念ニ重大ナル動搖ヲ來スノデヤナイカ、殊ニ軍人ニ於テ然リ

トスト私ハ斷言シテ憚ラス、此點ニ付テ私ハ無論總理大臣ニ伺ヒタイノデアリマスルガ、先以テ恩給局長ナリ、法政局長官ナリカラ御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(堀切善次郎君) 御説ノ恩給ニ付キマシテ、是ガ國家ノ恩典ト見ルト云フコトモ、其意味ガ加ハッテ居ナイ譯デハナイト存ジマスガ、恩給ノ性質ト致シマシテ、矢張り在職中ニ安心シテ、後ノコトヲ心配シナイデ、全力ヲ盡シテ其仕事ヲヤッテ行ケルト云フ意味モ大分ニ含マレテ、此制度ガ設ケラレタモノト考ヘラレルノデアリマシテ、是ハ別ニ恩給ハドウ云フ趣意デ給スルカト云フコトガ、此明文ニ書イテアル譯デモアリマセヌ、結局此恩給法全體ヲ通ジマシテ、ソレニ依ッテ解釋ヲシ、ソレニ依ッテ立案ヲシテ行クヤウナコトニナルノデアリマシテ、其根本ニ於キマシテハ、結局在職中安心ヲシテヤッテ行ケルヤウニ、ト云フ精神ヨリ出テ居ルモノト存ジマスノデ、恩給局長ノ申シマシタ言葉モ、矢張り斯ウ云フ意味ニ外ナラナイモノト考ヘテ居リマス次第デアリマス

○織田萬君 恩給法中改正案ノ御趣旨ノ第一ガ、恩給額ノ激増ニ對シテ財政ノ安定ヲ圖リタイト云フコトニアルト云フコトハ、

當局者ノ御考トシテハ御尤ト考ヘマス、恩給額ノ激増ヲ來スト云フコトハ、要スルニ恩給ヲ受クル者ガ益、多クナルノガ其直接ノ原因デアル、其原因ヲ成ルベク緩和スルト云フコトヲ圖ラナケレバ、要スルニ其源ヲ清メズシテ、徒ラニ末ヲ清メムトスルト云フヤウナコトニナリハシナイカト思フノデス、恩給受給者ガ殖エルト云フコトハ、第一ノ原因ハ官吏ガ餘リ多過ギルト云フコトデアリマス、之ニ對シテ行政整理ノ必要ハ、是ハ歷代ノ内閣ニ於テ常ニ問題トナッテ居リナガラ、イツモ其目的ヲ達セヌデ終ッテ居ルノデアリマス、併シ是ハ從來ノ問題デアリマスカラシテ、今茲デ之ニ對スル當局ノ御意見ヲ承ラウトハ思ヒマセヌ、唯現行制度ノ範圍ニ於テモ、此文武官吏ノ任免進退ガ果シテ合理的ニ行ハレテ居ルカドウカト云フコトニ付テハ、私ハ深ク／＼疑ヲ持ツノデアリマス、先程大河内子爵カラ陸海軍ノ下士ノ任免ノコトニ付テ御尋ガアリマシタガ、是ハ獨リ陸海軍ノ下士ニハ限ラナイ、總テ官吏全體ニ付テ其任免進退ガ果シテ合理的デアルカドウカ、從來ハ政府ノ更迭毎ニ多數ノ官吏ガ更迭スルト云フヤウナ弊ガアリマシテ、現内閣デハ其弊ヲ一掃シタイト云フヤウナ御考ラシイノデゴザイマ

ス、是ハ後日ノ實行ニ俟ッテ知ル外ハナイノデアリマス、其政變毎ニ更迭ガアルト云フコトハ姑ク別トシマシテ、尙ホ其外ニモ、只今モ一條公爵ノ御意見モアリマシタト思ヒマスガ、恩給年限ニ達スルノヲ待ッテ、所謂餞首ヲシテ、サウシテ後進ノ者ニ其途ヲ……位置ヲ與ヘルト云フヤウナコトガ、少シ不自然ニ行ハレル、少シ所デハアリマセヌ、大イニ不自然ニ行ハレテ居ルト云フコトガアリハシナイカ、成程新陳代謝ヲ圖ルト云フコトハ、是ハ總テニ於テ必要デアリマスケレドモ、ソレガドウモ合理的ニ行ハレテ居ナイヤウナ、感ヲ局外ニ於テハ持タザルヲ得ナイ所ガアルト思ヒマス、ソレカラ是ハ極ク一部分ノコトデアルカ知レマセヌガ、ドウモ歷代ノ内閣ニ於テ、特別任用ノ官吏ト政務官トヲ混同サレテ居ルヤウナ感ガアルノデアリマス、其著シイノハ此處ニ居ラレル堀切君ガ其任ニ當ッテ居ラレマス法制局長官、法制局長官ハ申ス迄モナク立法ノ統一ヲ圖ルベキ純然タル技術官デアリマス、長イ間ノ知識ト經驗トニ依ッテ始メテ其職ヲ盡シ得ルモノデアリマスガ、其法制局長官ガ内閣ノ更迭毎ニ更ルト云フコトハ、私共ニ取ッテハ全ク心得難イコトデアル、其法制局長官ガ内閣ノ更迭ニ依ッテ

其職ヲ去リ、而シテ多クノ場合ニソレガ貴族院ニ這入ラレル、國庫ハ二重ニ其負擔ヲ課セラレテ居ルヤウナ譯デアル、ソレカラ警視總監、警保局長ト云フヤウナ純然タル技術官、行政官ガ内閣ノ更迭毎ニ更ル、是モ誠ニ譯ノ分ラヌコトデアリマス、元來警視總監……警視廳ナルモノハ、申スマデモナク、皆サン御承知デアリマセウガ、是ハ佛蘭西ノ制度ニ眞似タモノデアリマス、佛蘭西ニ於キマシテハ、警視總監ハ第一流ノ人物ヲ以テ充テ、畢生ノ力ヲ盡シテ其職ニ當ラシテ居ル、私ガ知ッテ居リマシタ警視總監、前々代ノ警視總監デアリマス、「レビース」ノ如キハ、三十何年間其職ニ在ッテ、總監ノ名ガ世界ニ聞エテ居ラト云フデ宜イ位ナデアリマス、斯ノ如クエシテ初メテ警視總監ノ職務ヲ十分ニ盡シ得ルト思ヒマスガ、其制度ヲ眞似タ我國ニ於テハ、唯形ダケヲ眞似テ、全ク其精神ハ捨テシマッテ居ル、斯ウ云フヤウナコトヲ當局ニ於テハ十分御了解ニナッテ居ルコトデアラウト考ヘルガ、斯ウ云フ點モ極ク一部分ノコトデアリマスルガ、是ハ矢張り全體ノ官吏ノ任免進退ト云フコトニ關聯シマスカラ、是モ伺ヒタイ、ソレカラ是モ亦部分的ノコトデアリマスルガ、

終身官ニハ定年ト云フモノガアリマシテ、陸海軍ハ申ス迄モナク、今日司法官ニモ此制度ヲ設ケラレテ居ル、尙ホ此外終身官ニ類似シテ居リマスル者ハ、自然此制度ノ適用ヲ免レマセヌ、即チ大學教授デアルトカ、大學教授ハ現在ハ各大學ノ申合セヲ以テ定年制ヲ設ケテ、一定ノ年齡ニ達シマスレバ其職ヲ去ルト云フコトニナッテ居リマスルガ、其年齡ガ果シテ適當デアルカドウカ、其退職ト同時ニ、或ル額ノ慰勞金ヲ出シテ居リマス、其額ガ果シテ適當デアルカドウカ、總テソレ等ノ點ハ、成程大學ノ如キハ、今實際ニ於テハ殆ド自主的ニナッテ居リマシテ、外カラ濫ニ手ヲ下スコトノ出來ナイ機關デアリマスルガ、併シ國政ノ統一ヲ圖ラレル内閣ニ於テハ、ソレ等ノコトニ付テモ、全ク無關心デ居ラレルト云フベキデハナカラウト思ヒマス、元來定年制ヲ内規ニ依ッテ行ッテ居ルト云フコトガ、是ハ已ムヲ得ナイ結果ニ出デタモノデアリマスルガ、併シ之ヲ正規ノモノトシテ法令ノ上ニ現ハシテ、其法令ノ適用ニ依ッテ進退スルト云フコトニナラナケレバ、是ハ本當デナイト思ヒマス、此定年ト云フヤウナコトモ矢張り直接ニ此恩給額ノ増加ト云フコトニ關係ノアルコトデアリマスルカラ、部分的

ノコトデアリマスルガ、是等ノ點モ十分御考慮アッテ然ルベキモノダト思ヒマス、ソレカラ陸海軍ノ軍人ノ任免進退ニ於キマシテモ、獨リ下士ノミナラズ、將校ニ付テモ亦、矢張り文官ニ於ケルト同様ニ、此任免進退ガ果シテ合理的デアルカドウカ、私共ハ局外カラ無論ハハ窺知ルベキコトデハナイノデアリマスルガ、進級ノ場合尉官ヨリ佐官ニ進ム、佐官ヨリ將官ニ進ムト云フヤウナ場合ニ、多數ノ待命、免官、退職ト云フヤウナモノガ一度ニ出マスルト云フヤウナコトハ、是ハ外國ニモ矢張り例モアルコトデアリマセウ、是ハ何モ新陳代謝ヲ圖ル適當ナル正當ノ方法デアラナラバ、何モ外國ニ例ガ有ルカ無イカハソレハ問題デハアリマセヌ、併シ聞ク所ニ依レバ、所謂名譽昇進ト云フヤウナモノヲ行ッテ、多數ノ者ヲ一度ニ罷メサセルト云フヤウナコトガアルヤウニ噂デハ承ッテ居リマス、果シテサウ云フヤウナ事情ノアリトシマスルナラバ、是亦任免進退ノ上ニ、是モ不合理ナ點ガアル、是等ノコトガ相集マッテ今日此恩給ノ激増ヲ來シテ居ルト云フコトニナッテハ居ナイカト存ズルモノデアリマス、私ハ最近十年程兎角日本ヲ留守ニシテ居リマシテ、本國ノ事情ニハ極メテ迂遠ナ點モアリマスル

カラ、私ノ考ヘテ居ルコトガ大變ニ間違ッテ居ルカモ知レマセヌ、此際ヲ利用シテ御尋スルト云フコトハ甚ダ恐縮デハアリマスルガ、一應私ノ疑惑ヲ解イテ戴キタイ爲ニ、是等ノ各點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○子爵東園基光君　チヨット時間ノ都合上、織田サンノ御尋ニ稍、關聯ヲ致シ、更ニ根本ニナルカモ知レマセヌガ、併セテ御答辯願ヒタイト思ヒマスガ……

○委員長(伯爵溝口直亮君)　宜シウゴザイマス

○子爵東園基光君　今朝來色、諸先輩ノ御方ミノ御尋ガアリマシテ、御答辯ヲ承ッテ居リマシタノデアリマスガ、先刻井上男爵ノ御言葉ノ中ニモ、行政整理等ト相俟ッテト云フヤウナ……大河内子爵デアリマシタカ……又只今織田博士ノ色、實例ヲ御舉ゲニナリマシテノ御尋等、色々併セテ考ヘマシテ、私ハ絶エズ一ツノ疑問ヲ懷イテ居ルノデアリマス、恩給ノ増加ガ甚ダ速度ヲ加ヘテ來ルト云フコトニ付テ、國家財政上御痛心ニナッテ居ルト云フコトハ、誠ニ御同感デアリマス、併ナガラ先刻モ御話ノ出マシタヤウニ、現在現ハレテ居リマスル所ノ恩給ノ増加スルト云フ問題、

他ノ各方面モ御考慮ニナッテノコトデアリマセウガ、ソレガ増加スルノデ、何トカ停止セシムル方法ヲ考ヘナケレバナラスト云フコトノミニ集注サレテ居リマシテ、全體ノ國ノ行政ノ廣イ方面ノ基礎ヲ十分ニ御考究ニナツタ上デ、其現ハレトシテ起テ來ル恩給増加ヲ如何ニ考ヘルベキカト云フコトニ及ンデ居ルカドウカト云フヤウナコトガ、私絶エズ恩給法改正ニ付テ前年來新聞雜誌等ニ現ハレマスモノヲ見ル毎ニ、サウ云フ疑問ガ始終起ルノデアリマス、茲ニ戴キマシタ書類ノ中ノ「改正法律案ガ國家財政ニ及ボス影響」ト認メテアリマス、之ヲ拜見イタシマスルト、十年後ニハ是ミニ減ズル、ズツト終リニナツテ參リマシテ、改正法施行後十五年ノ後ニ於テハ、全ク騰勢ヲ停ムルト云フヤウナコトガアリマスガ、思フニ是ハ現在ノ各行政官ノ現狀ヲ基礎ニシテ御考ヘニナツタコトデアラウカト存ジマスルガ、殊ニ國防ノ關係デアリマスツカ、又其他諸般ノ問題ニ付キマシテモ、國家ノ進展ニ伴ヒマシテ、或ハ官廳ノ増加スル場合モアリマセウシ、或ハ始終國防設備ニ付テハ、自然人員ノ異動ノ夥シイコトモ起リマセウト思ヒマス、サウナツテ來マス、十五年ノ後ニ初メテ騰勢ヲ停ムルト云フコト

ハ、如何ナル内容ニ依ッテ此計算ガ出デ參ルノデアリマスカ、現在ノ儘ノ計算デ行キマシテノコトデアリマセウカ、若シ現在ノ儘デアリマスツト云フヤウニナリマスルナラバ、只今申上ゲマシタヤウナ色ミ實例ヲ御述ベニナリマシタコトヲ伺ヒマシテモ、大イニシツカリシタ準則ヲ立テネバナラス、又政府ノ制度モ能ク考究シナケレバナラス、更ニ又行政各般ニ互ッテノ根本ノ行政整理ト云フコトヲ餘程考ヘナケレバナラス、是ハ財政整理モ勿論伴ッテ參ルコトデアリマスガ、甚ダ大キナコトヲ申上ゲテ空論ノヤウニ御聽キ取リニナツテハ恐縮デアリマシマス、私ハ多年此年々ノ豫算ニ現ハレテ居リマスコトニ付テモ、實ニ疑問ヲ懷イテ居ルノデアリマス、先ヅ大藏省ガ豫算ノ査定ヲナサルト云フ場合ニハ、必ズ何時モ新規事業ノ議論ガ非常ニ重大ナル位置ニナツテ居ル、其新規事業ヲ如何ナル程度マデ採用スルカドウカト云フコトガ、何時モ議論ニナツテ居ッテ、之ヲ奪ヒ合フ、奪ヒ合フト申シテハ語弊ガアルガ、其目的ヲ達スルニ付テ、各省ハ一方ナラス苦心ヲセラレル、然ルニ明治ノ初年以來漸次行ハレテ參リマシタ所ノ色ノ行政各般ノ仕事ト云フモノノ内容ニ付テハ、勿論御考究デアリマセウケレドモ、

ドウモ問題ガ起ッテ來マセヌモノニ付キマシテハ、其儘ニ放任サレテ、是ガ既定ノ歳出デアルト云フヤウナ考ヲ以テ、何等論ゼラレナイ、サウシテ一方必要ナル新規事業ト云フモノハ、唯是削ルト云フコトニ流レル、サウシテ其飛バツチリト申シテハ甚ダ俗ナ言ヒ様デアリマスガ、其飛バツチリガ常ニ恩給減額マデ及ンデ來ル、他ノ爲スベキコトヲ爲サズニ措イテ唯新規事業ヲ邪魔ニサレテ居ル、其國家全般ニ互ル所ノ根本ノ基礎ノ研究モ爲サズシテ、唯眼ノ前ニ現ハレテ來ル恩給増加ヲ如何ニスルカト云フコトニナツテ來ル、是ハ疑デアリマスガ、サウ云フコトヲ考ヘマスツト、例ヘバ我ミ自分ノ僅カナ經驗カラ直チニ思ヒ付クコトハ、先ヅ第一ニ府縣ノ廢合ト云フコトヲ斷行スル意思ハナイカ、從來或ハ各地方ニ於キマシテ、町村廢合デアルトカ、郡制ノアリマシタ時分ニハ、郡ノ廢合デアルトカ云フ色ミナコトガアリマスガ、是ハ到底一局部々々々ニ行ハレルモノデナイ、ドウシテモ是ハ國ノ非常ナ基礎ノアル、權威アル調査ニ依ッテ爲サナケレバナラス、是ハ勿論私共ノ考ト致シマシテモ、決シテ現在ノ豫算ニ直チニ即シテ行クベキモノデナイト云フコトハ、是ハ明カデアリマシテ、當面ノ豫算ト

切離シテ、極メテ基礎ノアル調査ガ出來テ、初メテ永遠ノ國家ノ基礎ガ出來テ行クノデハナイカ、明治ノ初カラ唯外國ノ文物ヲ俄ニ入レル、或ハ先進國ノ成績アル組織其他ノモノヲ模範ト致シマシテ、唯是試ミ……試ミト申シテハ何デアリマスガ、斯ウ云フコトヲシテハ宜クナイ、斯ウ云フコトヲシテハ更ニ宜クナイト云フコトハ……多少申上ゲヤウガ惡イカ知レマセヌガ、雨垂レ柏子ニ現ハレテ來テ居ル、是ハ勿論明治ノ初マリニ明治大帝ガ御定メニナリマシタ、開國進取ノ御誓文ニ依リマシテ出發シテ居ルノデアリマスガ、是ハ草創ノ際デ實ニ已ムヲ得ヌコトデアル、併シナガラ最早維新モ既ニ六十年以上、七十年ニ垂ントシテ居ル時デアリマスガ、此間ニ我國ニ於キマシテ現ハレテ來マシタ所ノ有ラユル現象ト云フモノハ、或ハ外國ノ文物ヲ能ク咀嚼シテヤツテ居ルカドウカ、疑問ノモノモ少ナクナイ、又明治ノ初年或ハ中世頃、政府自カラヤラナケレバナラスト云フヤウナ仕事デアツテモ、今日デハ民間ニ委ネテ差支ナイト云フモノモ隨分無イデハナイカト思レノデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ考ヘテ來マスツト、ソレガ或ル問題ガ現ハレタ時ニハ論ゼラレマス、例ヘバ今度ノ製鐵合同ナドモ其

一ツノ現ハレト存ジマスガ、是ハ決シテ國ノ全體ヲ通覽シテ、一ツノ基礎アル研究ノ結果現ハレタモノトハ思ハレナイ、偶、必要ニ迫ラレテ出テ來タモノデアル、サウ云フコトヲ考ヘルト、此處ニ御示シニナツタ所ノ、改正法施行後十五年後ニハ斯ウナルト云フコトデアルガ、此十五年ガ二十年ニナルカドウカ分ラヌ、サウナレバ其間ニ基礎ノ調査ガ立テ居ラヌカラ、ドウ云フヤウナコトデ役所ガ殖エルカ、特別ナ施設ガ殖エルカ分ラナイ、其意味ニ於テ人員ノ異動モアリ、恩給ガ増加シナケレバナラヌ、サウナルト一方基礎ノ調査ハ何ニモ出來テ居ラズ、確乎タル國是、行政財政ノ大方針ト云フモノガ定マラザルニ、最早又恩給ノ増加ノ聲ガ直チニ起ッテ來ル、其時ニ數多再ビ憐ムベキ方面ニ向ッテ銳ヲ加ヘルト云フコトガ出テ來ハシナイカ、是ハ軍人ノミナラズ、文官其他アラユル方面同様ノ狀態デアルト思フ、是ハ畢竟基礎ノ確乎タル調査ナシニ、確乎タル國策ト云フモノヲ立テズシテ、目ノ前ニ現ハレテ來ルモノヲ其日暮シニ整理シテ行クト云フ形ニナッテ居ルカラデアル、此頃ノ行政整理ノ如キハ、徒ラニ判任官ノ整理ヲヤルト云フヤウナコトデアリマシテ、是等ハ尙更以テノ外ノコトデア

リマス、何時ノ間ニカ又再ビズルノト色色ナ必要ニ應ジテ人間ガ殖エテ來レバ、前ニ識ラレタ所ノ人間ノ恩給ガソレダケ増加シテ來ル、是等ハ結局先刻申上ゲマシタ雨垂レ拍子ノ政策ガ繼續シテ、國策ノ基礎ト云フモノガ定マラヌカラ、斯ウ云フコトガ現ハレテ繰返サレルト云フコトニナル、先刻織田博士ガ御話ノ如キ色ミナ例ヲ伺ッテ見マシテモ、餘程此點ニハ考ヲ及ボシテ後ニ、初メテ恩給ノ方ヲ如何ニ改正スベキヤカト云フコトニナッテ來ルノデハナイカト思ヒマス、何レ斯ウ云フ點ニ付テハ絶エズ御考慮ニナリ、色ミノ御苦心ガアルト云フコトハ拜察イタシマスケレドモ、此機會ニ於キマシテ多少ノ前途ノ御抱負ヲ伺フコトガ出來マシタナラバ、大變仕合セデゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 議事ノ進行上……非常ニ重要ナ問題ガ出マシテ、織田博士ト云ヒ、東園子爵ト云ヒ、非常ニ重要ナ問題ガ出マシタ、何レ法制局長官カラモ御答ガゴザイマセウガ、私ノ希望トシテハ、之ノ御答ハ國務大臣御自身ニ願ヒタイ、法制局長官ナリ恩給局長カラ、總理大臣ナリ、ドナタニデモ御傳ヘヲ願ッテ、此處ニ御出ヲ願ッテ、御自身御答ヘヲ願ヒタイ、若シ御自身御答ヘニナルコトガ必要ナイナラバ、法制局長官ガ御答ヘニシテモ此重大ナル答ニ付テ國務大臣ガ一人モ列席シテ居ラレヌト云フコトハナイ、是ハ國務大臣列席ノ上御答アッテ然ルベキデ、又ソレニ關聯シテ外ノ方カラモ御質問ガ出ヤウト思フ、御答ハ其際マデ延期シテ戴イテ、今日ハ此位ノ程度デ止メテ戴キタイ

○子爵東園基光君 大河内子爵ノ御提案ニ贊成イタシマス

○塚本清治君 サウ云フコトデアリマスレバ、今御答辯ヲサレナイデ、後ニ延バスコトニシテ、御傳ヘニナルト云フコトデアレバ、私モ之ニ關聯シタコトデアリマスカラ、質問ダケチヨット述べサシテ戴キタイ

○委員長(伯爵溝口直亮君) 織田君ハ如何デスカ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○織田萬君 宜シウゴザイマス

○委員長(伯爵溝口直亮君) ソレデハ塚本君ドウゾ……

○塚本清治君 皆様ノ御質問トシテ御述べニナツタ其内容ノ中ニ、御意見ガ含ンデ居ルト思ヒマスルガ、御意見ノ中ニモ、要スルニ恩給増額ハ、一ツハ恩給資格ノ最短年限ガ短カイト云フコトニモアルデアリマセウケレドモ、併シ其退職當時ノ年齢ガ若イ、即チ退官當時カラ見テ、僅ニ恩給ヲ受ケル年限ニ達シテ後間モナク罷メルト云フ……比較的恩給最短年限ニ近い年限デ以テ罷メル人多イト云フ所ニ、原因ガ又大イニアルデアラウ、ソレハ以前ノ恩給法ニ依リマスト云フト、皆様御承知ノ通り、病氣デナケレバ罷メラレナカタ、病氣デナクテ罷メルト云フノデアルナラバ、六十歳以上デナケレバ罷メラレナカタ、病人デアッテ職務ニ堪ヘナイト云フノデ罷メルノデアルカ、或ハ六十歳以上デ最早老朽ニシテ公務ニ堪ヘナイト云フコトデ罷メルト云フコトニナルト、恩給ヲ受クル資格ノ人ガ非常ニ減ルダラウト思フ、ソレカラ其病氣診斷ノ診斷書ガ神經衰弱ト云フコトデアルガ、是ハモウ誰ニデモ神經衰弱ノ傾向ハアルノダカラ、健康ナ者デモ醫者カラ見レバ完全無缺デナイト云フ意味ニ於テ、健康診斷書トシテハ神經衰弱ノ名ニ於テ恩給ヲ受クル資格ヲ與ヘタノハ、サウ云フ虚偽ヲ以テシテ退官ヲシ恩給ヲ與ヘルト云フコトハ官海ガ國家國民全體ニ嘘ヲ教ユルト云フコトニナルノデ甚ダ好マシクナイ、寧ロ如カズ神經衰弱ノ虚偽ノ文書偽造ノ診斷書ト云フモノハ止メテシマッテ、自分ノ都合デ宜シイト云フコトニ改正サレタラト思フ、事實ガ間違

テ居ッたら御訂正ヲ願ヒマス、サウ云フ風デ本當ニ先刻來御話ガ出マシタ通り、全ク官吏トシテ能率ヲ擧ゲ、國家ニ御奉公スルノニ差支ナイ人間ヲ、本人ノ意思ニ依リ、若クハ意思ニ反シテ罷メルト云フコトニ、即チ若イ年ニ於テ罷メサセルコトガ多イコトニ國家恩給額ノ幾何級數的ニ殖エルト云フコトノ原因ガ一ツアルノデハナイカ、ソコデ御問ヒ申スコトハ、イッソ英斷ヲ以テ政府ハ以前ノ如ク病氣デ公務ニ堪ヘナイ、若クハ六十歳以上ノ老朽ニ及ンデ最早之ヲ官吏トシテ置クコトハ出來ナイト云フニ至ッテ初メテ恩給ヲ授ケルト云フコトニ御改正ノ御意思ハナイガラウカ、ソレヲ伺ヒタイノデアリマス、序デニ外國ノ官吏デ恩給ヲ受クル、初メテ恩給ヲ受ケタ者ノ年齢、ソレヲ日本ノソレト比較シテ統計デ御示シテ願ヘレバ仕合セト存ジマス

○子爵大河内輝耕君 私此際材料ノ御提出ヲ願ッテ置キマスガ、今ノ塚本君カラモ御話ガアリマシタガ、若シ外國ノ例ガ御分リニナリマシタナラバ、其材料ヲ此次ニ御願ヒ致シマス、ソレデ今他カラ澤山御質問ガ出マシタノデ、此序デニ私モ簡單ニ附加ヘテ置キマスガ、斯ウ云フ風ニ大變恩給ガ殖エテ來タノハ、要スルニ官吏ノ採用ガ餘リ

亂雜ニナッテ來タカラデアラウト思ヒマス、必要以上ニ官吏ヲ採用スルカラ斯ウ云フコトニナルガラウト思ヒマス、サウ云フ風ニ私ハ思フノデアリマス、ソレデソレニ對シテ詳シク説明ヲ申サヌデモモウ分リ切ッテ居ルコトデ、ツマリ是ハ學校バカリガ殖エタカラ斯ウナッタンデ、原因ハ極メテ簡單ダカラ、ソレニ付テモ政府ノ御意見ヲ求メタイノデアリマス、私ノ申上ゲルコトハ是ダケデアリマス

○森平兵衛君 私モ一言ダケ……今回ノ恩給改正法ガ非常ニ微溫のノモノデアルト云フヤウナ世間デハ評ガアリマス、又衆議院ノ方ノ委員會デモ希望條件ヲ附ケテ居ル點カラ見マシテモ、徹底的ナモノデナイト云フコトモ我々ノ了承スルコトガ出來ルノデアリマスガ、先刻來委員カラノ御質問ニ於テモ此改正法案ガ非常ニ官吏ニ對シ國家ニ御奉公下サル思想上ニ於テ多大ノ影響ヲ及ボスモノガアルト云フコトハ爭フベカラザル事實デアルト思フ、前年ニハマダ法案トシテ出テハ居ナカッタノデアリマスガ、司法官ノ減俸問題ニ付テ、濱口内閣デア、云フコトヲ撤回セラレタト云フ事實モアルノデアリマスカラ、政府ニ於テ、衆議院ハ通ッテ參リマシタガ、此恩給法ノ改正ガ官吏ノ思

想上ニ非常ニ惡影響ヲ及ボスト云フヤウナ意味ニ於テ、之ニ對シテモ何處マデモ此法案ヲ通過サスト云フ御意思ヲ持ッテ御イデニナルカドウカト云フコトモ、國務大臣ノ方ニ對シテ、御質問ニ對スル御答辯ノ時分ニ御一緒ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵溝口直亮君) 速記ハ止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(伯爵溝口直亮君) ソレデハ月曜ノ午前十時カラ委員會ヲ開會スルコトニ致シマシテ、今日ハ是デ散會イタシマス

午後零時十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵溝口 直亮君
副委員長 男爵井上 清純君
委員 公爵一條 實孝君
子爵大河内輝耕君
子爵伊東二郎丸君
子爵東園 基光君
佐藤 三吉君
眞野 文二君
織田 萬君
塚本 清治君
男爵渡邊 修二君

政府委員

今井 五介君
森 平兵衛君

法制局長官 堀切善次郎君

內閣恩給局長 樋貝 詮三君

法制局參事官 黑崎 定三君

陸軍政務次官 子爵土岐 章君

陸軍少將 山岡 重厚君

海軍政務次官 伯爵堀田 正恒君

海軍中將 寺島 健君

説明員

陸軍歩兵少佐 佐藤 爲徳君